

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		受注者	(有)サノケン	/
工事名	5線・中央都線舗装工事			
項目	創意工夫	評価内容	施工に伴う機械、器具、工具、装置類	
実施内容	ジョイントスプレイヤーの使用			

（説明）

- ・本来ブラシ等でジョイント部をタックコート塗布するところ、ジョイントスプレイヤーを使用したことにより、塗ムラがなく均一に塗布でき、ジョイント部のタックコート塗布に効果をだした。

（添付図）



説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		受注者	(有)サノケン	/						
工事名	5線・中央都線舗装工事									
項目	創意工夫	評価内容	施工方法の工夫							
実施内容	デジタルレベルの使用									
(説明)										
測量時、個人による読み取り誤差、測量ミスを防止のためデジタルレベルを使用した。										
(添付図)										
 										
										

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		受注者	(有)サノケン	/
工事名	5線・中央都線舗装工事			
項目	創意工夫	評価内容	施工方法の工夫	
実施内容	積込管理システムの設置			

（説明）

- 路面切削機に積込管理システムを設置し、切削廃材の過積載防止に努めた。

（添付図）



説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		受注者	(有)サノケン	/
工事名	5 繰 . 中央都線舗装工事			
項目	創意工夫	評価内容	施工方法の工夫	
実施内容	ジョイントバーナーの使用			

（説明）

舗装のコールドジョイント部をバーナーにて加熱し、舗装の密着を良くした。

（添付図）



説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		受注者	(有)サノケン	/
工事名	5線・中央都線舗装工事			
項目	創意工夫	評価内容	施工方法の工夫	
実施内容	舗装厚自動制御センサー及びグレードコントローラーの使用			

（説明）

- ・超音波センサーは、従来のセンサーに比べ、ワイヤー等の準備手間などがいらない。
- ・非接触型の為、構造物等に傷がつかなく、作業の妨げになりにくい。
- ・感知面積が広い為、小さな障害物（コーン）の凹凸を排除し安定した感度で施工ができる。
- ・数値表示（デジタル表示）の為、目で見てわかる為、状況に応じた対応ができる、アジャストオペレーターの作業動作の低減ができる。

（添付図）

超音波センサー



コントローラー部



説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		受注者	(有)サノケン	/
工事名	5線・中央都線舗装工事			
項目	創意工夫	評価内容	施工管理・品質管理の工夫	
実施内容	ファインテープの使用			

（説明）

- 既設舗装と今回施工舗装との施工ジョイントからの凍結融解による破壊を防止するよう、ファインテープ（ジョイントシール材）を施工した。

（添付図）



説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		受注者	(有)サノケン	/
工事名	5線・中央部縁舗装工事			
項目	創意工夫	評価内容	施工管理・品質管理の工夫	
実施内容	低速プロフィラーによる施工前・施工後の改善率の比較			

(説明)

低速プロフィラーを使用し施工前と施工後のIRI（乗り心地指数）と平坦度の改善率を比較しました。

【施工前】

I R I : L側7.00、R側7.40
平坦度 : L側5.43、R側5.74

【施工後】

I R I : L側2.10、R側1.90
平坦度 : L側1.11、R側1.08

【改善率】

72%
80%

(添付図)

既設舗装IRI・平坦度測定



表層完了後IRI・平坦度測定



説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		受注者	(有)サノケン	/
工事名	5線・中央都線舗装工事			
項目	社会性等	評価内容	地域の自然環境保全	
実施内容	環境対応型のアスファルト付着防止剤の使用			

（説明）

従来は、軽油等を使用しタイヤへのアスファルトの付着を防止していたが、本工事においては、より安全性の高い界面活性剤を含む水溶性の液体で、生態系への影響を最小限に抑える事ができる製品を使用した。

（添付図）



説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事番号		受注者	(有)サノケン	/
工事名	5線・中央都線舗装工事			
項目	社会性等	評価内容	現場環境の地域への調和	
実施内容	区画線の施工			

（説明）

施工区間に近接する橋梁上の区画線が消えていたため、交差点付近であることから適切に車両が通行できるよう、区画線を施工した。

（添付図）

施工前



施工後



説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。